



# 日本グランプリシリーズ

## 日本グランプリシリーズ 出雲大会

### 吉岡隆徳記念 第76回出雲陸上競技大会開催要項

[競技会コード / 競技場コード : 22501821 / 321010]

- 1 主 催 一財) 島根陸上競技協会 出雲市
- 2 主 管 出雲市陸上競技協会
- 3 後 援 公財) 日本陸上競技連盟 出雲市教育委員会 山陰中央新報社
- 4 特別協賛 (株)出雲村田製作所  
協 賛 今岡工業(株) (株)中筋組 サン電子工業(株) 長谷川体育施設(株)
- 5 期 日 2022年4月23日(土) 午前9時00分 競技開始予定  
4月24日(日) 午前9時00分 競技開始予定
- 6 場 所 島根県立浜山公園陸上競技場
- 7 競技種目 \*一般・高校・中学校のトラック競技の内、一般女子100m以外の種目は、1日目(23日(土))に予選を行う予定であるが、変更する場合もある。  
◆は、1日目に決勝がある種目

グランプリ	一般・高校		中学校		小学校	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
男子						
GP YOSHIOKA スプリント 100m	100m	100m	2年 100m	2年 100m	4年 100m	4年 100m
	400m	◆ 800m	3年 100m	3年 100m	5年 100m	5年 100m
GP YOSHIOKA スプリント 300m	◆ 1500m	◆ 3000m	全 400m	◆全 800m	6年 100m	6年 100m
	5000m	◆ 100mH	◆全 1500m	全 1500m	全 1000m	全 600m
	◆ 110mH	4×100mR	全 3000m	◆全 100mH	全 走幅跳	全 走幅跳
女子	4×100mR	◆ 走高跳	◆全 110mH	全 4×100mR	男女混成 4×100mR	
GP YOSHIOKA スプリント 100m	4×400mR	◆ 棒高跳	全 4×100mR	全 走高跳		
	◆ 走高跳	◆ 走幅跳	全 走高跳	◆全 走幅跳	※男女混成 4×100mR は YOSHIOKA リレーチャン ピオンズカップとして 行う	
GP YOSHIOKA スプリント 300m	◆ 棒高跳	◆ 砲丸投	全 棒高跳	全 砲丸投		
	◆ 走幅跳	◆ 円盤投	全 走幅跳			
	◆高 砲丸投	◆ やり投	全 砲丸投			
	◆一 砲丸投					
	◆高 円盤投					
	◆一 円盤投					
	◆ やり投					
			※男女全 4×100mR は、YOSHIOKA リレーチャンピオンズカップ として行う			

- 8 参加資格 2022年度日本陸上競技連盟登録競技者であること。(小学生を除く)  
YOSHIOKA スプリント 100m、300m については、YOSHIOKA スプリント申込要領にある標準記録を突破している者。(別途申込)  
全ての種目で、島根県以外の選手の参加も認める。ただし、新型コロナウイルスの感染状況によっては、変更する場合もある。

- 9 出場制限
- 1) 1人2種目以内（ただし、リレーは除く）
  - 2) 小学生は1校1種目3名以内、陸上教室も1種目3名以内とする。  
中学生は1校1種目3名以内とする。  
小中学生がクラブチームで個人種目に出場する場合は、必ず申込ファイルの小・中学生所属シートに所属学校名を記入すること。同一所属学校名からの参加が3名以内であれば、同一クラブから1種目4名以上の参加を認める。  
高校、大学、高専は1校4名以内とする。ただし、一般男子1500m、5000m、一般女子3000m、高校生の投てき種目は無制限とする。
  - 3) リレーは全て1校・教室又は加盟団体（登録団体）単位とし、単位毎に1チームとする。
  - 4) 小学生の男女混成リレーについては、学校単位と陸上教室単位を同一レースとする。男女各2名でオーダーを編成する。走順は自由とする。

- 10 申込方法
- 1) 「(一財) 島根陸上競技協会」のウェブサイト (<http://www.shimariku.jp>) を開き、大会要項の項目を選択、『出雲陸上申込』(Excel形式) をダウンロードする。  
※ (一財) 島根陸上競技協会 で検索も可能。  
ダウンロードの際には、大会参加に必要な下記のデータも同時に入手すること。  
『大会参加承諾書 (小中高)』、『【大会前/提出用】体調管理チェックシート』、『【大会後/個人管理用】体調管理チェックシート』、『所属団体同行者名簿』、『感染対策注意事項』

2) E-mail での申し込み

『出雲陸上申込』のファイル名は学校・登録団体名で保存する。(例 ○○中学校 ○○小学校)

※メール送信後、24時間が経過しても申込ファイル受理の返信がない場合、右記の問合せ先まで連絡してください。

問合せ先 出雲市陸上競技協会 大会事務局 奥井 克己 090-3881-0204
---

11 申込先および申込期限

◎YOSHIOKA スプリント以外の種目

小中学校 E-mail [yassan@watch.ocn.ne.jp](mailto:yassan@watch.ocn.ne.jp) 担当 河村 靖宏

高校一般 E-mail [jaafshimane32jh@gmail.com](mailto:jaafshimane32jh@gmail.com) 担当 奥井 克己

申込期限 2022年3月28日(月) 17時00分

◎YOSHIOKA スプリント (100m、300m)

申込期限 2022年3月9日(水) 23時59分 (別申込要領参照)

12 参加料

一般、大学、高校は個人種目、1種目毎に1000円とし、リレーについては1チーム1500円とする。

中学生は個人種目、1種目毎に500円とする。 リレーについては1チーム800円とする。

小学生は個人種目、1種目毎に300円とする。 リレーについては1チーム500円とする。

振込先 銀行名 山陰合同銀行 北神立出張所  
 口座番号 (普通) 3623261  
 名義 出雲市陸上競技協会 会長 青木 敏章

振込期間 4月1日(金)～4月15日(金)

※現金書留、及び当日の持参は認めない。期限までの振込が確認できない場合、大会準備に支障をきたすため、必ず期限内に振込を完了すること。

なお、振込人名は、参加者名または登録団体名が分かるようにすること。

- 13 表彰** YOSHIOKA スプリント出場者の中から最優秀選手賞（MVP）を選出し、賞金（5万円）と賞品及び盾を授与する。また、最優秀選手賞（MVP）受賞者が出場した種目以外の各種目の優勝者に賞金（3万円）を授与する。
- YOSHIOKA リレーチャンピオンズカップの優勝チームに YOSHIOKA リレーチャンピオンズカップを授与する。
- GP 種目以外の各種目 1位～3位までを表彰する。また、優勝者にはメダルを授与する。

**14 選手並びに監督に対する注意事項**

- 1) 競技は 2022 年度日本陸上競技連盟の競技規則及び日本陸連広告規程を適用する。
  - 2) アスリートビブスは、ユニホームの胸背部に縫い付けるか、又は安全ピンでつけること。  
ただし、跳躍種目については、胸部または背部のどちらか一方でもよい。
  - (1) 一般・大学・高校のナンバーは 2022 年度の登録ナンバーを、同じく中学校は中体連制定の各中学校のナンバーを使用するので、申込書の登録ナンバーの欄に記入すること。従って、アスリートビブスは各自で用意すること。
  - (2) 小学生のアスリートビブスは主催者が用意する。従って、申込書の登録ナンバーは空欄にすること。
  - 3) 全天候競技場であるため、スパイクピンは平行ピンを使用し、ピンは 9 mm以下とする。  
ただし、走高跳、やり投げの競技は 1 2 mm以下とする。
  - 4) 靴底の厚さは、800m 未満のトラック種目：最大 20mm、800m 以上のトラック種目：最大 25mm とする。**（小学生には適用しない。）**
  - 5) スタートの合図は「On Your Marks」「Set」のイングリッシュコールとする。  
不正スタート 1 回で失格とする。ただし、小学生については、同じ競技者が 2 回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。
  - 6) 走高跳、棒高跳の最初のバーの高さは下記の通りとする。
- |     |    |      |      |     |    |      |      |
|-----|----|------|------|-----|----|------|------|
| 走高跳 |    | 一般   | 中学校  | 棒高跳 |    | 一般   | 中学校  |
|     | 男子 | 1m60 | 1m35 |     | 男子 | 3m00 | 2m20 |
|     | 女子 | 1m25 | 1m15 |     | 女子 | 2m00 | /    |
- 7) 4月23日（土）8時50分より開会宣言を行う。
  - 8) 競技中の事故または傷病については、応急処置のみ行う。
  - 9) 自己都合による申込後のキャンセルは受け付けない。
  - 10) 大会が中止になった場合に限り、参加料（振込手数料を差し引いた金額）を返金する。それ以外参加料はいかなる理由にかかわらず返金しない。

**15 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について**

- 1) 本大会は、日本陸上競技連盟の『陸上競技再開のガイドンス』に準拠し競技会運営を行う。  
また、観戦については、令和3年1月19日付け各都道府県知事宛事務連絡『基本的対処方針に基づくイベントの開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項等について』（内閣官房新型コロナウイルス等感染症対策推進室長）に沿って開催する。  
※大会参加にあたっては、必ず『陸上競技再開のガイドンス』を確認し、感染症対策の徹底にご協力ください。『陸上競技再開のガイドンス』は、日本陸上競技連盟のホームページに掲載されています。今後、ガイドンスの更新により、大会要項を変更する可能性もあります。また、大会開催に向けて準備を進めていますが、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、競技会の開催が中止・延期になる場合がありますので、予めご了承ください。
- 2) 下記の書類を大会前または大会参加時に指示に従って提出すること。
  - (1) 大会参加承諾書（小中高のみ）  
小中学校、高等学校の選手については、保護者が参加承諾書を提出した者のみ参加できる。各所属団体の申込責任者は、参加承諾書を提出した選手のみを申し込むこと。  
なお、**大会参加承諾書については、各所属団体に保管すること。**
  - (2) 【大会前／提出用】体調管理チェックシート  
大会1週間前から当日の体調を記入し、大会当日に監督・コーチ・引率者等を通じて受付に提出すること。

(3) 所属団体同行者名簿

所属団体の大会参加者の一覧表（監督・コーチ・引率者等を含む）を初日提出用、2日目提出用それぞれを作成し、(2)の体調管理チェックシートと共に受付に提出すること。

(4) 【大会後／個人管理用】体調管理チェックシート

大会終了後、2週間記録し、個人で保管しておくこと。

※大会終了後に感染者が確認された場合に、提出を求めることがあります。

詳しくは、『感染対策注意事項』（【新型コロナウイルス感染症対策】）を熟読し、それに従って、大会に参加すること。

## 16 観戦について

観戦についての制限は設けない。

ただし、観戦希望者専用受付を競技場外南西の屋根付き休憩所の一角に設けるので、体温測定をした後、出雲陸上観戦者カードに記入し、受け取ったリストバンドを常時付けて観戦すること。

なお、新型コロナウイルスの感染状況によっては、観戦に制限を設ける場合もある。

## 17 その他

1) 個人情報の取り扱いについて及び肖像利用に関して

主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し、個人情報を取り扱う。

なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者、日本陸連及び主催者、共催者、日本陸連が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、グッズ制作、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

以下は、YOSHIOKA スプリント出場者のみに適用する。

2) ドーピングコントロール

- (1) 本競技会は、ワールドアスレティックス アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会（時）ドーピング検査対象大会である。競技会（時）検査は大会前日 23 時 59 分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること。
- (2) 競技会（時）検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- (3) 本競技会参加者（18 歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。18 歳未満の競技者については、本競技会へのエントリーにより、親権者の同意を得たものとみなす。
- (4) 上記(3)にかかわらず本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者が署名した同意書を大会に持参すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>) からダウンロードできる。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名した当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出すること。ドーピング検査実施時に親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング検査手続に一切影響がないものとする。
- (5) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドー

ピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

- (6) 競技会（時）・競技会外検査を問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となることがあることに留意すること。
- (7) TUE 申請について  
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト (<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は JADA のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org/>) を確認すること。禁止物質・禁止方法について TUE が付与されている場合には、その証明書（コピーで可）をドーピング検査の際に検査員へ提出すること。
- (8) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、JADA のウェブサイトにて事前に確認すること。